

小牧、松阪、富士裾野の3製作所で社名変更報告会

住友理工株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は、10月1日付で社名変更したことを地域の皆様にお伝えする社名変更報告会を、小牧、松阪、富士裾野の3製作所で行いました。



社名変更について意見を交わす出席者
（左から、本社・小牧製作所、松阪製作所、富士裾野製作所）

当社は10月1日付で、77年間にわたり地域の皆様に愛され、親しまれてきた「東海ゴム工業株式会社」から「住友理工株式会社」へと商号の変更を実施いたしました。これは、信頼のブランド「住友」と、理化学・工学のキーワードを完結に表現した「理工」を社名に冠することで、既存事業の強化と新規事業の創造を図り、2020年代初頭に連結売上高1兆円の達成、そしてその先の持続的な成長を後押しする強固なブランド力の創出を狙いとしています。

10月21日に本社・小牧製作所（愛知県小牧市）で開かれた報告会では、過去にファクトリーダイアログにご参加いただいた地域の皆様にお越しいただき、当社が経営の指針として掲げる「住友事業精神」や新たに制定した「住友理工グループ経営理念」などを紹介した後、社名変更の目的や意義などについて質疑応答を行いました。さらに29日には松阪製作所（三重県松阪市）、31日には富士裾野製作所（静岡県裾野市）でもそれぞれ開催。各会場では、「社名変更の意義が理解できた」とのお声をいただく一方、「グローバルに展開する中でも、地域との連携を変わらず地道に続けてほしい」などのご意見を賜りました。当社側の出席者らは、地域の皆様とのつながりをさらに強めていく決意を示しました。

当社グループは、新社名導入の10月1日より、「高い企業倫理と遵法の精神で、世界各国の地域社会から信用・信頼される企業を目指します」との項目を経営理念に掲げています。今回いただいたご意見をもとに、地域社会の一員であることをさらに自覚し、より豊かな社会づくりに寄与してまいります。

以上